

# 5. ブレイクアウトセッション

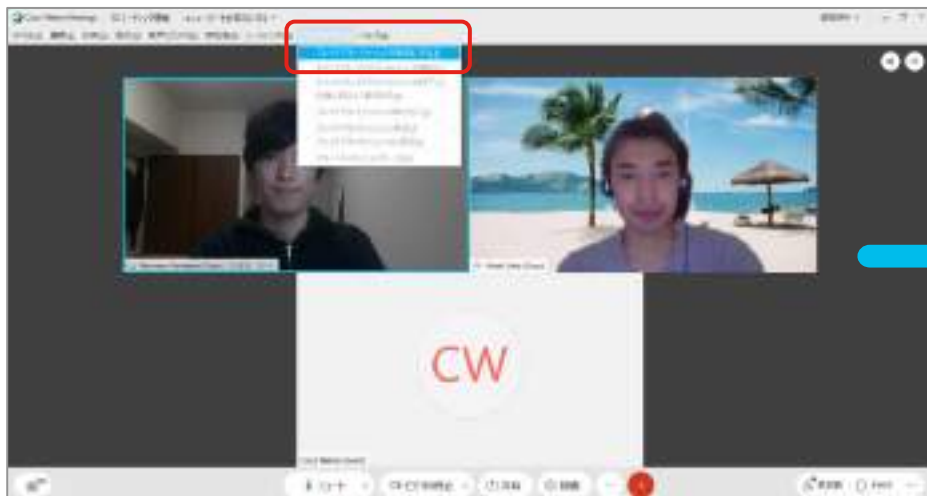
グループディスカッション  
機能が追加されました！



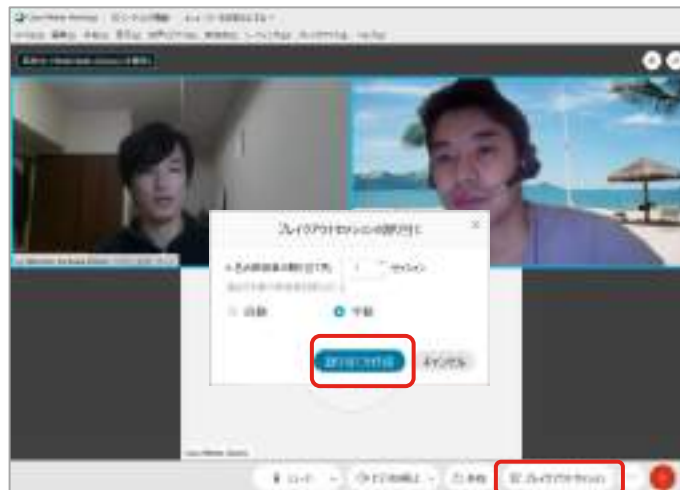
**Collaboration**  
コラビー

# 💡 ブレイクアウト（グループ分け）

ブレイクアウトを使うことによって  
グループディスカッションを行うことが可能です。



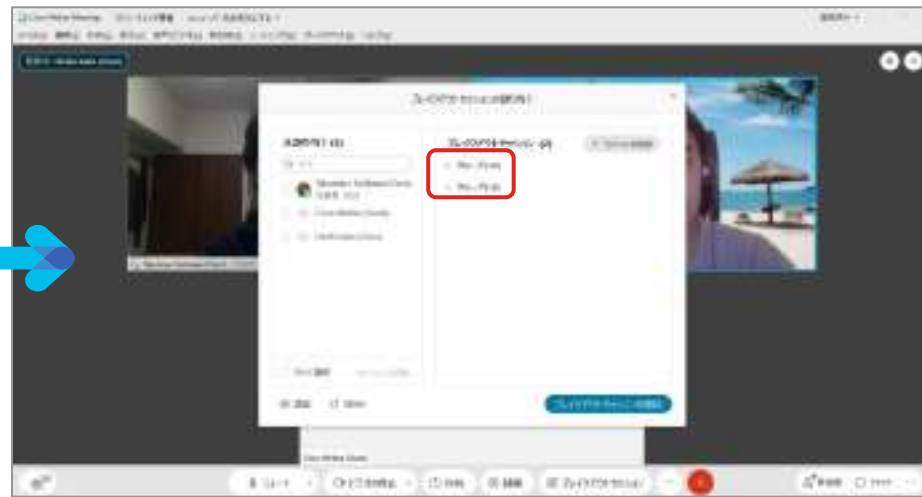
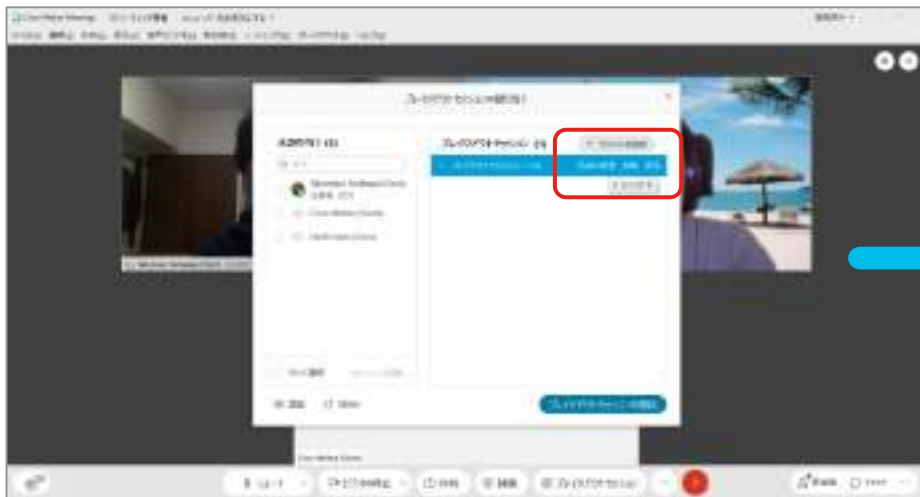
画面上部のメニューバーから  
「ブレイクアウト」を選択



画面下のコントロールバーの「ブレイクアウト」を  
選択しセッション数（グループの数）などを  
設定する

# 💡 ブレイクアウト | グループの作成

グループを複数作成することが出来ます。



ブレイクアウトセッション (グループ) の名前を変えたり、追加したりすることが出来ます

グループA、グループBを作成できました



# ブレイクアウト | 参加者をグループに追加

グループを作成したら、参加者をグループに追加しましょう。

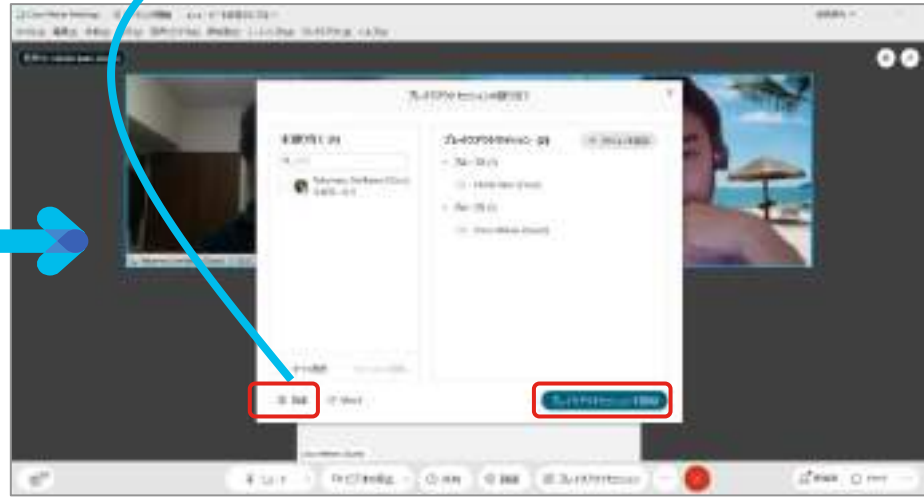
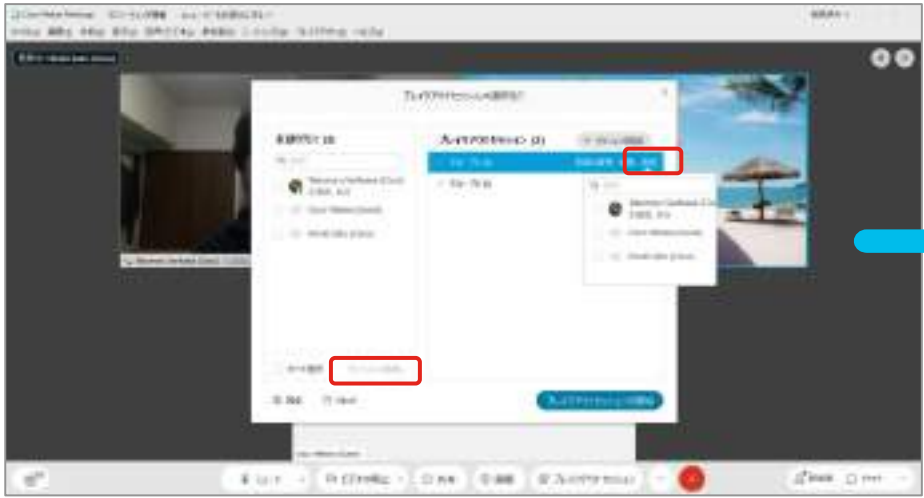
開始前に様々な項目を設定可能

- 出席者がメインセッションに戻ることを許可する
- 出席者が後でセッションに移動することを許可する
- 次の操作の後でブレイクアウトセッションが自動的に終了する

30 分

- セッションのクローズ前に、カウントダウン警告が表示されます。

60 秒



「指名」または「セッションに移動」を選択することで、各グループに参加者を追加することができます

各グループに参加者を追加し終わったら「ブレイクアウトセッションを開始」を選択



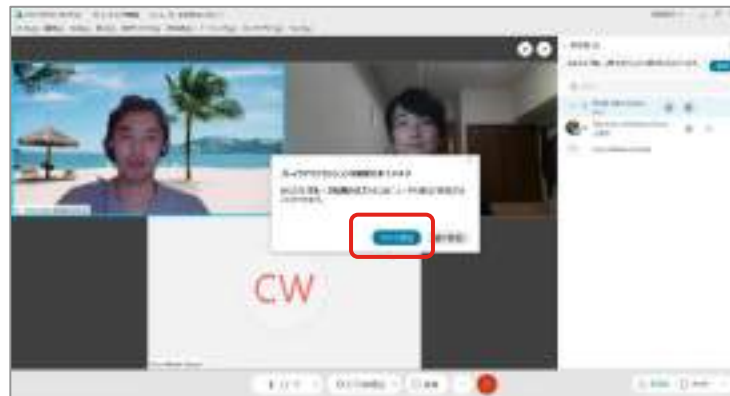
# ブレイクアウト | 開始

参加者を振り分けたら、ブレイクアウトセッションを開始しましょう。



開始後は各グループに参加することが可能

\*設定で「出席者が後から参加することを許可する」にチェックを入れていない場合は、通知は出ず、そのまま自動的にブレイクアウトされます



開始された後の、PC参加者への通知\*

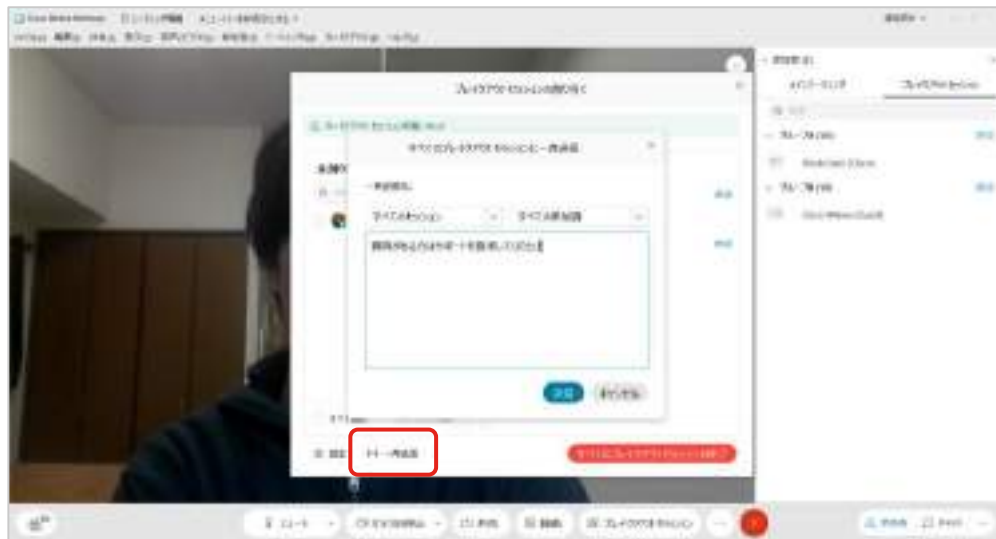


開始された後の  
モバイルデバイス参加者への通知\*



# ブレイクアウト | メッセージを各グループに一斉送信

各グループの参加者や全体にメッセージを一斉送信することができます。



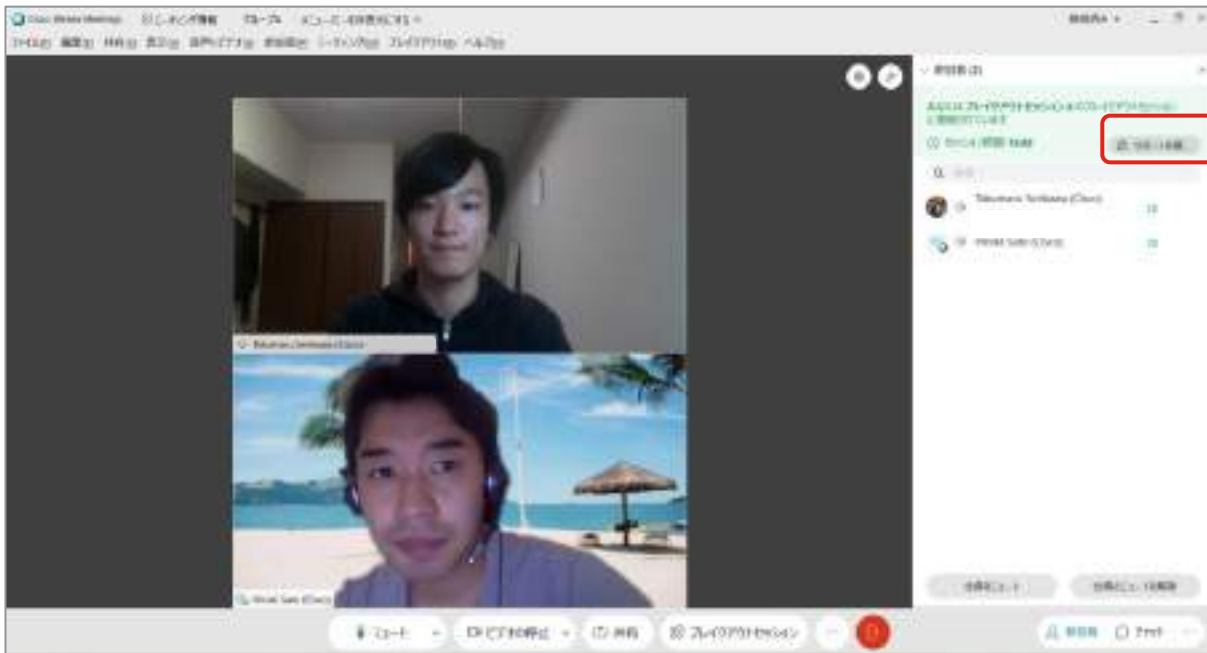
「一括送信」を選択し、メッセージを入力後送信をクリック



参加者はメッセージを確認する事が出来ます。

# 💡 ブレイクアウト | サポートを要求

ブレイクアウト中に、主催者や共同主催者にサポートを要求することができます。



**PCから:**  
右上の「サポートを要求」を選択



**スマホから:**  
「・・・」から「サポートを要求する」を選択



# ブレイクアウトを利用する上での注意点(2020/9/15現在)

- ブレイクアウトセッション機能のキャパシティ:
  - ブレイクアウトセッションは100セッションまで作成可能  
\*1セッションあたり最大100名まで参加可能
- 現時点での制限事項:
  - 専用端末、Webex Teams、PSTN経由の参加者はブレイクアウトセッションへ参加不可
  - ブレイクアウトセッションへの参加者事前割り振りは不可
  - ホワイトボードと注釈
  - 高フレームレートでのコンテンツ共有
  - 録画・Webexアシスタント機能は利用不可
  - エンドツーエンドの暗号化